

平成30年度に実施する医薬品価格調査について（案）

1. 趣旨

2019年（平成31年）10月の消費税引き上げへの対応のための医薬品価格調査については、薬価基準改正の基礎資料を得ることを目的として、薬価基準に記載されている全医薬品について、保険医療機関及び保険薬局に対する医薬品販売業者の販売価格及び一定率で抽出された医療機関等での購入価格を調査

2. 調査期間

平成30年度中の1か月間の取引分を対象として調査を実施
（参考）平成29年度の調査実績は別紙参照

3. 調査の対象及び客体数

（1）販売サイド調査

保険医療機関及び保険薬局に医薬品を販売する営業所等の全数を対象
調査客体数 約6,300客体

（2）購入サイド調査

① 病院の全数から、層化無作為抽出法により20分の1の抽出率で抽出された病院を対象

調査客体数 約420客体

② 診療所の全数から、層化無作為抽出法により200分の1の抽出率で抽出された診療所を対象

調査客体数 約510客体

③ 保険薬局の全数から、層化無作為抽出法により60分の1の抽出率で抽出された保険薬局を対象

調査客体数 約950客体

4. 調査事項

薬価基準に記載されている医薬品の品目ごとの販売（購入）価格及び販売（購入）数量を調査

購入サイド調査においては、医薬品購入先の卸売販売業者情報（卸売販売業者名、本店・営業所名）についても調査

5. 調査手法

厚生労働省から直接客体に調査票を配布・回収

(別紙)

平成29年度「医薬品価格調査（薬価本調査）」の実績

1. 調査期間

平成29年9月取引分を対象として平成29年10月1日から同年11月1日までの間に実施

2. 調査の対象及び客体数

(1) 販売サイド調査

保険医療機関及び保険薬局に医薬品を販売する営業所等の全数を対象
調査客体数 6, 291 客体
(回収率79.2%)

(2) 購入サイド調査

① 病院の全数から、層化無作為抽出法により10分の1の抽出率で抽出された病院を対象

調査客体数 864 客体
(回収率61.5%)

② 診療所の全数から、層化無作為抽出法により100分の1の抽出率で抽出された診療所を対象

調査客体数 1, 036 客体
(回収率55.2%)

③ 保険薬局の全数から、層化無作為抽出法により30分の1の抽出率で抽出された保険薬局を対象

調査対象客体数 1, 926 客体
(回収率65.7%)

3. 調査事項

薬価基準に記載されている医薬品の品目ごとの販売（購入）価格及び販売（購入）数量を調査

4. 調査手法

厚生労働省から直接客体に調査票を配布・回収